



en Slow Mobility

4月27日から日光西町に グリーンスローモビリティが 走ります

グリーンスローモビリティとは…

グリーンスローモビリティは、時速20km未満で公道を走る4人乗り以上の電動モビリティの総称です。小型の電動モビリティは、観光だけでなく、福祉や生活交通としても活用が期待され、国土交通省や環境省が導入を推奨しています。

導入の経緯

日光地域には、世界遺産「日光の社寺」を中心に毎年多くの観光客が訪れています。一方、田母沢御用邸記念公園や憾満ヶ淵(化け地蔵)、日光真光教会、金谷ホテル歴史館(カテッジン)など優れた観光資源が多く存在する西町エリアまで足を延ばす人は少ないのが現状です。

市は、このような課題を解決するため、世界遺産と西町エリアを結ぶグリーンスローモビリティを導入することとしました。

事業内容

◎実施方法・体制…車両は、市が購入

(国の交付金を活用)し、運行事業者へ無償で貸与します。運行に係る経費は、運行事業者が運賃収入や広告収入などによって賄います。

・車両所有(購入)者…日光市

・運行事業者…東武バス日光

◎運賃…1回150円(小学生80円)

※小学生未満は無料

※交通系ICカード、東武バスの各種フリーパスも利用できます

◎運行ルート…左のルートマップのとおり

◎運行ダイヤ…1日8本

※時刻表については市ホームページを参照

◎運行開始…令和4年4月27日(水)

◎運行期間…各年4月～11月(予定)

